

# 挑戦! スマホクイズ!!

スマホやインターネットに関するクイズです。  
問題文を読んで、回答を記入してみてください。

クイズ	回答欄
<p><b>Q1</b>：2015年中に、コミュニティサイトの利用を通じて犯罪被害に遭った児童のうち、フィルタリングを利用していなかった割合は、何%か？</p> <p>①約33%      ②約50%      ③約95%</p>	
<p><b>Q2</b>：インターネット利用に関する内閣府の調査（2016年）の結果である。青少年のインターネットの平均利用時間（平日1日当たり）は、次のうちどれか？</p> <p>①約1時間      ②約2時間      ③約2時間半</p>	
<p><b>Q3</b>：ネット（スマホ）の長時間使用が常態化している、スマホが身近にないと落ち着かないなどの「ネット依存」には、治療できる特效薬がある。○か×か？</p>	
<p><b>Q4</b>：SNSの自分のプロフィールに好きな芸能人の写真を掲載すると、どのような権利の侵害に当たるおそれがあるか？</p> <p>①著作権      ②肖像権      ③商標権</p>	
<p><b>Q5</b>：コミュニケーションアプリのグループ内であれば、投稿した写真やコメントが外部に漏れることはない。○か×か？</p>	

# 挑戦! スマホクイズ!!

スマホやインターネットに関するクイズです。  
問題文を読んで、回答を記入してみてください。

クイズ	回答欄
<p><b>Q1</b>：スマホのフィルタリングは、携帯電話回線用、Wi-Fi用、アプリ用の3種類があり、アクセス制限の強弱もできるが、設定すると、LINEなどのSNSがすべて使えなくなる点が不便である。○か×か？</p>	
<p><b>Q2</b>：インターネットの利用についての実態調査の結果である。「自分はネット依存だと思う」と回答した人の割合は、次のうちどれか？</p> <p>①1割      ②2割      ③3割</p>	
<p><b>Q3</b>：SNSで知り合った人から「友だちになろう」と言われ、名前や住所を聞かれた。教えるべきかどうか迷うときは『メッセージのやり取りから相手が信用できるかどうか』で判断するとよい。○か×か？</p>	
<p><b>Q4</b>：スマホのカメラで撮影した友だちと一緒に写真を、SNSにアップした。周りの景色が入らないよう注意して撮影したので、場所が特定されることはない。○か×か？</p>	
<p><b>Q5</b>：先生におこられてムカついたので、SNSの友だちグループの中で「■月■日に▲▲学校を爆破してやる」と書き込んだが、未成年なので犯罪にはならない。○か×か？</p>	

アンサーは裏をご覧ください!



アンサーは裏を見てね!



# クイズのアンサーと解説

アンサー	解 説
Q1 X	フィルタリングを利用してもSNSは使えます。フィルタリングは、インターネット上の「有害サイト」や「悪質な違法サイト」などをスマホに表示しないよう制限してくれる便利な機能です。アクセス制限の強弱設定ができ、個別にサイト・アプリの利用を許可できます。 <b>フィルタリングを使って、スマホやネットによるトラブルを防ぎましょう。</b>
Q2 ③	SNSやゲームにハマりすぎ、スマホが手放せなくなる“ネット依存”が若者の間で深刻化しています。スマホを使う時間が長くなると、その分、別の時間が短くなってしまい、睡眠や勉強の時間を減らしてしまうと、健康や学力によく影響が出ます。ルールを決めて、それを意識して使えば、だらだらと長い時間使わないようにすることができます。 <b>どのようなルールとするかは、保護者の方と話し合っ、一緒に考えて決めましょう。</b>
Q3 X	ネット上の文字だけの会話では、相手がどんな人なのか、本当のところはわかりません。悪意を持った人が存在するのがネットの怖いところです。ネット上のやり取りだけで相手を信用し、気軽に会ってしまったことで、犯罪に巻き込まれた青少年がたくさんいるのです。 <b>ネットで知り合った人から名前や住所を聞かれても、教えてはいけません。写真を送るよう求められても、送ってはいけません。</b>
Q4 X	スマホのカメラには位置情報を記録する機能があり、最悪の場合、撮影した場所までわかってしまうこともあります。軽い気持ちでネット上にアップした写真や動画が引き金となって、ネット上に個人情報が拡散してしまうと、完全に削除するのは不可能です。 <b>発信した情報が不特定多数に広がるのがネットの世界です。写真や動画の取り扱いには、十分注意しましょう。</b>
Q5 X	SNSのグループ内の書き込みでも、グループの誰かが面白半分外部に情報を拡散してしまうことがあります。クイズの事例の場合、「威力業務妨害（刑法第234条）」などの罪に問われる可能性があり、保護者や周囲の人たちにも大きな迷惑をかけるおそれがあります。 <b>自分の書き込みがどう受け取られるか、誰かを傷つけたりしないか、送信する前に考えるようにしましょう。</b>

## ワンポイントアドバイス

携帯電話事業者が提供しているフィルタリングサービスには、利用時間を制限できる機能があります。また、同じようなサービスのアプリもあります。SNSやゲームをやっていると、ついつい時間を忘れてしまいがち。こうしたサービスを利用すれば、使いすぎを防止できますよ。



スマホ・ネットに限らず、青少年に関するどんな悩みでもご相談ください。

岡山県青少年総合相談センター

TEL : (086) 224-7110 (代表) / メールアドレス : sodan110@po1.oninet.ne.jp  
電話相談 (受付) 8:30~21:30 / 年中無休 (年末年始を除く) 相談無料

岡山県

# クイズのアンサーと解説

アンサー	解 説
Q1 ③	警察庁の統計によると、2015年中にコミュニティサイトの利用を通じて犯罪被害に遭った児童のうち、94.8%はフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングは、「有害サイト」や「悪質な違法サイト」をスマホに表示しないよう制限してくれる便利なものです。子どもの成長に応じたアクセス制限の強弱や、個別のアプリの利用を許可することもできますので、 <b>フィルタリングを上手に使って子どもの安全を守りましょう。</b>
Q2 ③	スマホの長時間使用は、勉強や睡眠時間の減少、目の疲れ（スマホ老眼）などの体調不良、ひきこもりなどネット依存につながるおそれがあります。上手な使い方にはルールが必要ですが、一方的な押しつけではなく、子どもと一緒に考えて設けましょう。ルールを決めて、子どもがそれを意識すれば、長時間使用を抑えることができます。 <b>子どもにルールを守ってもらうには、節度ある使い方を保護者が示すことも重要です。</b>
Q3 X	ネット依存を治す特効薬はありません。青少年の間で「オールする」というのは、一晩中（オールナイトで）スマホやネットを使うことですが、長時間使用が習慣化してしまうと、自分では使用時間のコントロールができなくなったり、スマホを取り上げるとパニックになるなどのネット依存に陥るおそれがあります。 <b>子どもにスマホを持たせるのであれば、子どもの使い方を把握するとともに、困ったときは保護者に相談するような関係づくりを心がけましょう。</b>
Q4 ②	許可なく写真を掲載すると肖像権の侵害に当たります。漫画やイラスト、音楽など、著作権や肖像権のあるものは身近にありますが、取扱いには十分注意が必要です。このように、知らないとやってしまう失敗があるのは子どもも同じです。ネットを利用した犯罪も、手口を知っていたら被害を予防できるかもしれません。 <b>スマホ・ネットのリスクから子どもを守るためには、保護者も学びが必要です。</b>
Q5 X	アプリでのやり取りは外部に漏れない仕組みでも、グループ内の誰かがグループ外の人にやり取りを伝えてしまう可能性があります。そして、一度ネットに拡散した情報を完全に削除するのは不可能です。未成年によるネット上の不適切な投稿のニュースを見たことはありませんか？ 場合によっては、高額な損害賠償を請求されたり、進学や就職に悪影響を及ぼすこともあります。 <b>インターネットは完全な匿名ではないことや、簡単にできる情報発信の裏に潜むリスクを認識することが大切です。</b>

## ワンポイントアドバイス

ルールの決め方には、スマホを持たせるに当たって「食事時には使わない」「自分の部屋に持ち込まない」「家族全員のスマホ置き場を決める」などのやり方もあります。子どもが行うことに関心を持って、コミュニケーションをとりましょう。



スマホ・ネットに限らず、青少年に関するどんな悩みでもご相談ください。

岡山県青少年総合相談センター

TEL : (086) 224-7110 (代表) / メールアドレス : sodan110@po1.oninet.ne.jp  
電話相談 (受付) 8:30~21:30 / 年中無休 (年末年始を除く) 相談無料

岡山県